



可燃物処理施設

リンピアいなば

Limpiar INABA

鳥取市環境審議会見学資料

年月日	令和7年5月28日
担当課	鳥取県東部広域行政管理組合 環境衛生課 施設管理係
連絡先	0857-26-0596

「リンピアいなば」は、きれいな処理施設をイメージする「クリーン」をスペイン語で表した「リンピア」と鳥取県東部の「いなば」を組み合わせた施設の名称です。

内 容

- 1 鳥取県東部広域行政管理組合
- 2 鳥取県東部圏域の可燃ごみの処理状況
- 3 リンピアいなばの概要
- 4 売電状況

1 鳥取県東部広域行政管理組合

鳥取県東部広域行政管理組合は、鳥取県東部1市4町（鳥取市、岩美町、智頭町、若桜町、八頭町）の広域的に処理することが適当と思われる事務を共同処理するため、地方自治法第284条第2項に基づき設置された一部事務組合です。



主な共同処理事務

- ・し尿処理場の設置及び管理運営
- ・不燃物処理施設の設置及び管理運営
- ・**可燃物処理施設の設置及び管理運営**
- ・火葬場の設置及び管理運営
- ・介護保険法に基づく要介護及び要支援認定の審査判定
- ・障害者総合支援法に基づく障害支援区分及び支給要否決定の審査判定
- ・消防に関する事務

内 容

- 1 鳥取県東部広域行政管理組合
- 2 鳥取県東部圏域の可燃ごみの処理状況
- 3 リンピアいなばの概要
- 4 売電状況

2 鳥取県東部圏域の可燃ごみの処理状況

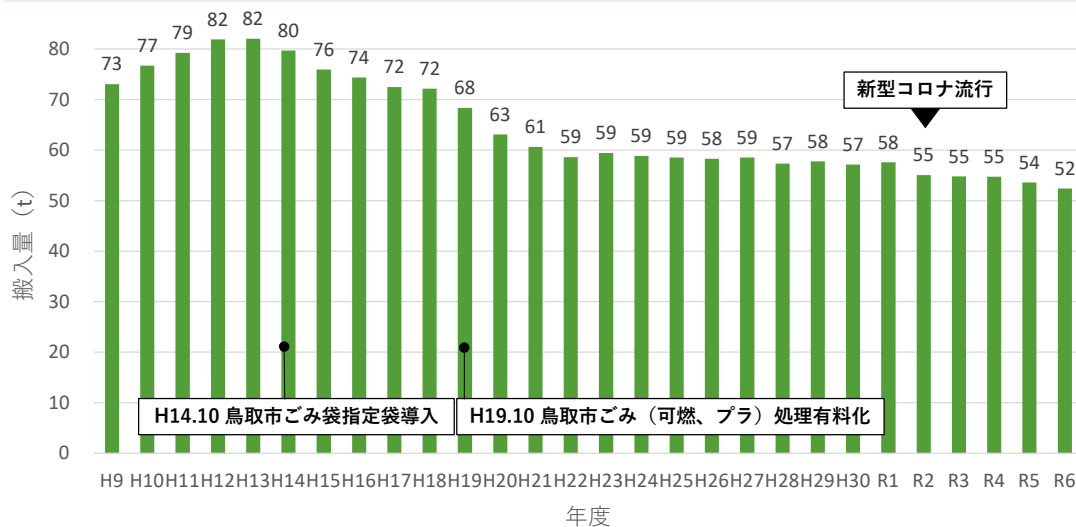
鳥取県東部圏域の家庭や事業所から排出された可燃ごみは、収集車で集められた後、リンピアいなばに運ばれ焼却処分します。焼却後の灰は、最終処分場に埋め立てます。



4

2 鳥取県東部地域の可燃ごみの処理状況

鳥取県東部圏域の可燃ごみの搬入量は、令和6年度で約52,389tです。



5

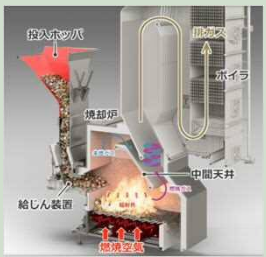
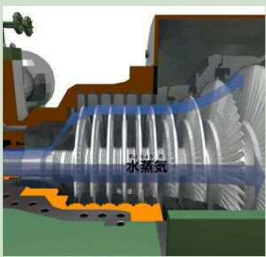
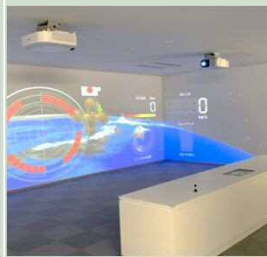
内 容

- 1 鳥取県東部広域行政管理組合
- 2 鳥取県東部圏域の可燃ごみの処理状況
- 3 **リンピアいなばの概要**
- 4 売電状況

3 リンピアいなばの概要

事業方式	DBO（Design Build Operate）方式 （設計・施工・運営管理（20年間）一括発注方式）	
受注者	JFEエンジニアリング株式会社大阪支店	
事業期間	建設工事	運営管理
	平成30年7月～令和5年3月 （4年8か月）	令和5年4月～令和25年3月 （20年間）
事業費	20,649,600千円（税込）	13,288,000千円（税込）
施設概要	連続運転式ストーカ焼却炉 240t/日（120t/日・炉×2炉）	
処理対象物	収集可燃ごみ、事業系可燃ごみ、直搬可燃ごみ、軽量残渣、し渣、災害ごみ	

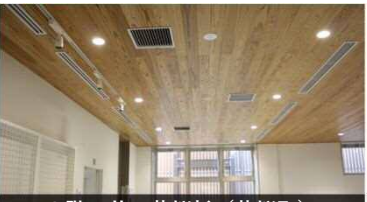
3 リンピアいなばの概要（特徴）

安全で安定的な ごみ処理・万全の 環境保全対策	ごみエネルギーの 有効活用	災害に強い 安全・安心な施設	誰でも楽しく 快適に学べる 環境学習設備
 ■ 実績が豊富で信頼性の高いストーカ式焼却炉により安定した処理 ■ 最新技術により有害物質の発生を抑制した万全な環境保全対策	 ■ ごみを焼却する際に発生する高温の熱を利用して発電 ■ 発電した電気は施設内で利用し、余った電気は売電	 ■ 震度7クラスの大地震にも耐える構造 ■ 災害時には避難所としての機能も備える	 ■ 楽しく環境学習ができる体験型学習設備 ■ 全ての人が快適に見学をできるユニバーサルデザイン、バリアフリーの取入れ

8

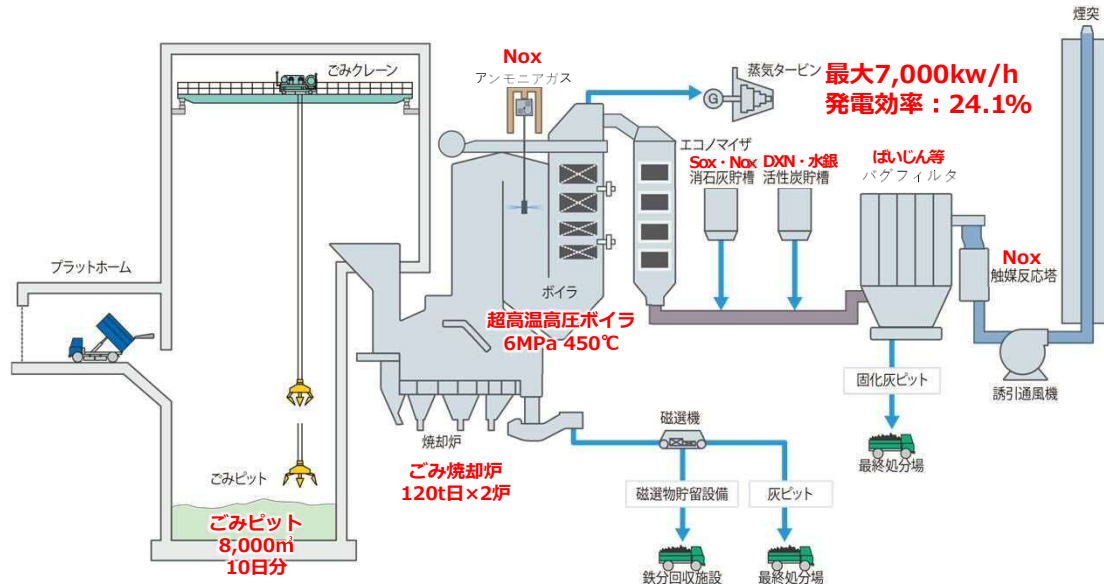
3 リンピアいなばの概要（特徴）

地域に誇りと愛着を持っていただくため地元産材を積極的に取り入れました。

 1階壁紙：因州和紙（鳥取市）	 1階天井：智頭杉（智頭町）	 2階洗面ボウル：岩井窯（岩美町）
 1階オブジェ：因州和紙（鳥取市）	 2階天井：若桜杉（若桜町）	 2階洗面ボウル：瓦和伊窯（八頭町）

9

3 リンピアいなばの概要（ごみ処理の流れ）



10

3 リンピアいなばの概要（排ガスデータの公表）

地域の皆様に安心していただけるよう排ガスデータを積極的に公表します。



公害監視盤（地元公民館）



リンピアいなばウェブサイト

可燃物処理施設リンピアいなば 排ガスデータ		
	1号	
運 転 状 態	操 業 中	
硫 黄 酸 化 物	30	
塩 化 水 素	15	
窒 素 酸 化 物	20	
ば い じ ん	0.01	
水 銀	0.00	
ダイオキシン	0.1	
青 トップに戻る 赤 戻る		

ケーブルテレビ

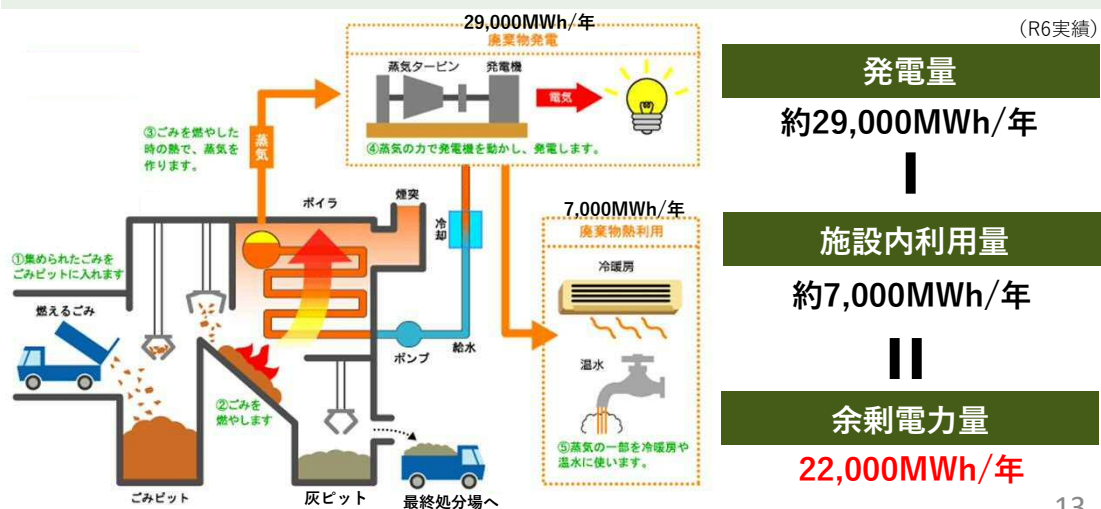
11

内 容

- 1 鳥取県東部広域行政管理組合
- 2 鳥取県東部圏域の可燃ごみの処理状況
- 3 リンピアいなばの概要
- 4 売電状況

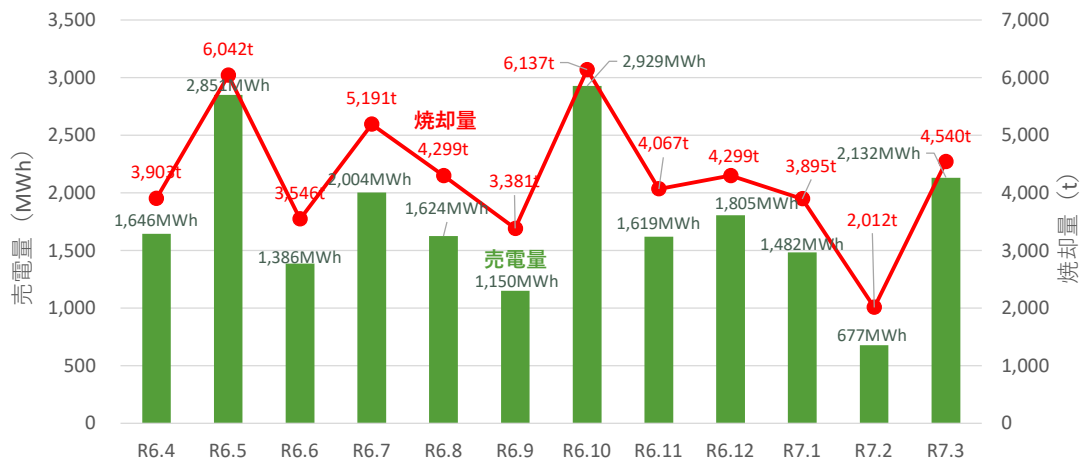
4 発電状況（発電方法）

「リンピアいなば」は、ごみを焼却するときが発生する熱を利用して、ボイラで水蒸気を発生させ、水蒸気タービンを回して発電を行います。



4 発電状況（売電実績）

令和6年度 売電量 21,305MWh（平均 1,775 MWh/月）
 売電額 199,198千円（平均 16,600 千円/月）



14

4 発電状況（余剰電力量）

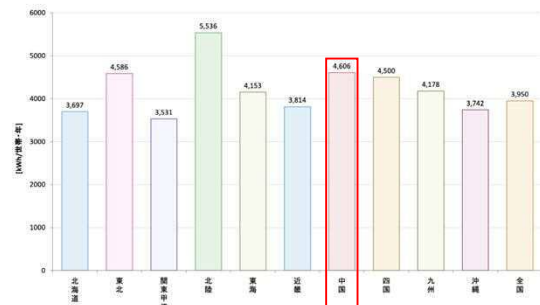
リンピアいなばの余剰電力量は、一般家庭で約4,700世帯分の電気量です。
 リンピアいなばの余剰電力は、カーボンニュートラル（CN）電力です。

リンピアいなば R6余剰電力量 R4中国地方
 世帯当たり
 年間電気消費量

$$21,305\text{MWh} \div 4,606\text{kWh} = 4,776\text{世帯}$$

地方別世帯当たり年間電気消費量（固有単位）
 （令和4年度）

電気の消費量を地方別に見てみると、北陸が5,536kWhで最も多く、関東甲信が3,531kWhで最も少なくなっています。



※環境省HP「家庭のエネルギー事業を知る」
 地方別世帯当たり年間電気消費量（令和2年度）

15

4 発電状況（リンピアいなば余剰電力活用に係る連携協定）

リンピアいなばの余剰電力量を本組合及び1市4町の管理する公共施設等で活用し、東部圏域の脱炭素化、CN電力の地産地消、環境学習の推進を図ることを目的とした連携協定を締結しました（R6.10.30締結）。

